

平成15年度 岐阜県高等学校新人バスケットボール大会  
兼 東海高等学校新人バスケットボール大会県予選会  
大会第2日:平成16年2月7日(土)  
会場:岐阜メモリアルセンターふれ愛ドーム・県岐阜商高校

## 男子の部

< 審判 >

Aブロック 決勝	斐 太	97	$\left[ \begin{array}{l} 24 - 23 \\ 24 - 25 \\ 28 - 22 \\ 21 - 17 \end{array} \right]$	87	岐阜総合	増田博徳・棚橋英一
Bブロック 決勝	長 良	87	$\left[ \begin{array}{l} 23 - 12 \\ 29 - 22 \\ 16 - 19 \\ 19 - 11 \end{array} \right]$	64	大垣東	下村勝彦・熊崎健一
Cブロック 決勝	岐阜農林	100	$\left[ \begin{array}{l} 21 - 16 \\ 22 - 22 \\ 34 - 14 \\ 23 - 17 \end{array} \right]$	69	大垣北	松野瑞穂・杉山広之
Dブロック 決勝	岐南工	68	$\left[ \begin{array}{l} 19 - 19 \\ 19 - 19 \\ 6 - 7 \\ 24 - 12 \end{array} \right]$	57	中津川工	打江謙二・西脇勝己
5位決定 予備戦	岐阜総合	103	$\left[ \begin{array}{l} 24 - 13 \\ 28 - 10 \\ 17 - 17 \\ 34 - 18 \end{array} \right]$	58	大垣東	小池匡弥・長屋 貴
5位決定 予備戦	中津川工	79	$\left[ \begin{array}{l} 19 - 19 \\ 19 - 22 \\ 11 - 15 \\ 30 - 16 \end{array} \right]$	72	大垣北	堀口和人・岩永英夫

女子の部

&lt;審判&gt;

Aブロック 決勝	岐阜女子	138	$\begin{bmatrix} 42 - 12 \\ 27 - 4 \\ 33 - 7 \\ 36 - 8 \end{bmatrix}$	31	関商工	大野貴司・市川 学
Bブロック 決勝	岐阜商	63	$\begin{bmatrix} 18 - 9 \\ 15 - 7 \\ 12 - 8 \\ 18 - 13 \end{bmatrix}$	37	大垣北	後藤慎二・田中良夫
Cブロック 決勝	加 茂	71	$\begin{bmatrix} 22 - 20 \\ 17 - 22 \\ 15 - 15 \\ 17 - 11 \end{bmatrix}$	68	多治見西	藤浪元明・相宮俊郎
Dブロック 決勝	高山西	91	$\begin{bmatrix} 23 - 7 \\ 29 - 12 \\ 27 - 10 \\ 12 - 12 \end{bmatrix}$	41	大垣商	川島哲生・宮崎泰彦
5位決定 予備戦	関商工	68	$\begin{bmatrix} 20 - 7 \\ 13 - 17 \\ 16 - 15 \\ 19 - 8 \end{bmatrix}$	47	大垣北	古田憲司・伴 幸二
5位決定 予備戦	大垣商	84	$\begin{bmatrix} 26 - 12 \\ 15 - 11 \\ 19 - 16 \\ 24 - 16 \end{bmatrix}$	55	多治見西	杉山晴士・土本 繁

男子の部

&lt;審判&gt;

決勝リーグ	長良	87	$\begin{bmatrix} 22 - 18 \\ 14 - 21 \\ 22 - 20 \\ 29 - 16 \end{bmatrix}$	75	斐太	室谷伸治・山田祐治
-------	----	----	--	----	----	-----------

昨年2冠の岐阜総合を破って勢いに乗る斐太と、ビッグセンター 秋田を擁して初優勝を狙う長良が激突した決勝リーグ第1戦。序盤は互いに譲らず互角の展開となり、前半は斐太が3点をリードして折り返した。

第3ピリオドに入り、一時斐太が10点のリードを奪うが、長良も粘り強いディフェンスから速攻を決め追いつく。第4ピリオド、斐太の1点リードで残り4分となる。ここから長良は 小澤の速攻、後藤のゴール下シュート、栗田の3点シュートなどで一気に10点のリードを奪って逃げ切り、決勝リーグ1勝目をあげた。斐太も善戦したが、最後にシュートミスが続き、追い切れなかった。(市川 学)

決勝リーグ	岐南工	75	$\begin{bmatrix} 16 - 20 \\ 26 - 21 \\ 20 - 17 \\ 13 - 15 \end{bmatrix}$	73	岐阜農林	小牧秀則・大江裕之
-------	-----	----	--	----	------	-----------

岐阜農林は激しいディフェンスで相手のターンオーバーを誘い、二村が要所でよくミドルシュートを決め、一時は10点のリードを奪う。しかし粘る岐南工は 谷村の3点シュート、前田のゴール下シュートなどで息を吹きかえし、前半終了時にはついに逆転に成功する。

第3ピリオド、岐南工は2-3ゾーンに変えて相手のリズムを狂わせると、リバウンドからの速攻が決まり、10点のリードをつける。しかし岐阜農林は 二村の連続3点シュートなどで追い上げ、2点差で第4ピリオドに入る。最後は岐南工が激しいディフェンスで相手のシュートを抑え、前田、蓑島がリバウンドシュートを確実に決め、粘る岐阜農林を2点差で下し、決勝リーグでの1勝を勝ち取った。(西脇勝己)

女子の部

&lt;審判&gt;

決勝リーグ	岐阜女子	119	$\begin{bmatrix} 39 - 12 \\ 24 - 6 \\ 25 - 7 \\ 31 - 2 \end{bmatrix}$	27	県岐阜商	林 龍幸・神山元秀
-------	------	-----	---	----	------	-----------

両チームともマンツーマンでスタートする。岐阜女子は相手のミスに乗じて速い展開から速攻を決め、さらに 宮元、岩田、富崎らのシュートが次々と決まり、序盤から大きくリードする。県岐阜商は加藤のカットインなどで攻めるが、岐阜女子の高さのある厳しいディフェンスを攻めきれない。

後半、県岐阜商は2-1-2ゾーンディフェンスをしいて試合の流れを変えようとするが、岐阜女子は 広瀬の3点シュート、岩田のリバウンドシュートが決まり、さらに得点を伸ばす。高さスピードに加え、隙のないディフェンスで相手を圧倒して、岐阜女子が決勝リーグの1勝目をあげた。(酒井亜矢)

決勝リーグ	高山西	89	$\begin{bmatrix} 26 - 4 \\ 19 - 14 \\ 26 - 15 \\ 18 - 9 \end{bmatrix}$	42	加茂	小野卓也・清水 潤
-------	-----	----	--	----	----	-----------

試合開始からオールコートマンツーマンで激しくしかける高山西に対し、加茂は自分たちのプレーをさせてもらえず、第1ピリオド26-4と高山西が大量リードを奪う。第2ピリオドに入ると、高山西はメンバーを入れ換える余裕を見せ、白川のセンタープレー等で次々に加点。加茂も 堀内のインサイドプレーで頑張りを見せるが、スピードに勝る高山西が、89-42と大差で決勝リーグ1勝目をあげた。(安江清和)